

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時の心構えとして、さらにスムーズな行動が身につくよう、自主訓練の回数を増やすことができるか	①いざというとき更にスムーズに行動できるようにする。 ②自主訓練の回数を増やす。	①現在は緊急時の対応が文章で表示されているが、シンプルなキーワード「消火器」→「通報」→「非常ベル」等考えなくても行動できるような表示に改める。 ②隔月に行っている訓練を、毎月実施し、職員利用者共に、緊急時に自然に行動できるようにする。特に職員全員が不安を感じている、夜間帯における緊急時の対応についての訓練を増やす。偶数月は夜間帯、奇数月は昼間帯の訓練を実施する。	1ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。